

平成 28 年度第 1 回 大阪市社会福祉審議会  
高齢者福祉専門分科会 会議要旨

- 1 開催日時 平成 28 年 7 月 27 日（水） 14 時 00 分～
- 2 開催場所 浪速区役所 7 階 701～704 会議室
- 3 出席委員 多田羅委員（専門分科会長）、早瀬委員（保健福祉部会長）、植田委員（介護保険部会長代理）、芥川委員、家田委員、大橋委員、木下委員、小谷委員、後藤委員、島田委員、高橋委員、筒井委員、手嶋委員、道明委員、野口委員、濱田委員、光山委員、森委員、矢田貝委員、山川委員
- 4 議 題
  - 1 新総合事業のサービス利用の流れについて . . . . . 資料 1～資料 3
  - 2 大阪市介護保険事業の現状について . . . . . 資料 4
  - 3 その他
- 5 配付資料
  - 1 新総合事業のサービス利用の流れについて
  - 2 一般介護予防事業の充実について
  - 3 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 保健福祉部会・介護保険部会での意見集約（介護予防・日常生活支援総合事業関係）
  - 4 大阪市介護保険事業の現状について

（参考資料）

大阪市介護予防・日常生活支援総合事業（案）

6 会議要旨

【議題 1】

○事務局から、資料 1 から資料 3 に基づき、新総合事業のサービスの利用の流れについてについて説明。

（主な意見等）

- ・ 行政の責任とこれからの取り組みとして、事業に携わる関係者及び市民に対して、広く総合事業の趣旨や必要なサービスはきちんと受けられるということを十分浸透させていくように、広報周知に努めてほしい。
- ・ 高齢者が、地域包括支援センターでの相談につながるまでを支援している地域の人たちを行政がしっかりバックアップしてくれば、もっと安心して生活ができ

るのではないか。

- ・ 現状の役所は縦割りで事業に取り組んでいることが非常に多く、横のつながりがすごく少ないように感じる。世代を超えて誰もが一緒に交流できるようなまちづくりは非常に大事であり、また、直接的ではないが、介護保険にも関係してくる点があると思うので、そういった枠組みを目指していきたい。

## 【議題 2】

○事務局から、資料 4 に基づき、大阪市介護保険事業の現状について説明。

- ・ 基本的な財政がプラスとかマイナスというのはどこを見たらわかるのか。健全運営されているかどうかについてはどの表を見たらいいのか。市の財政が実態としてどうなのかという基本の第一表があってもいいのではないか。